

2026 年2月

一般社団法人 大学行政管理学会
会 員 各 位

一般社団法人 大学行政管理学会
国 際 委 員 会

2026 年 AHEP 年次総会・研究集会派遣プログラムの募集について

(一社)大学行政管理学会(JUAM)では、学会とその会員の国際化をさらに促進するための取り組みの一つとして、AUA (Association of University Administrators)との関係を構築してきました。AUA は1961年に設立された英国の高等教育団体で、2023 年9月にその名称を Association of Higher Education Professionals (AHEP)に改め、大学のみならず広く高等教育機関の専門職を対象として、さまざまなプログラムを活発に展開しています。

JUAMとAHEPの関係は2003年度に遡ります。この年、AUA 年次総会・研究集会 (Annual Conference and Exhibition)に JUAM 会員を初めて派遣しました。2005年度には、AUA 年次総会・研究集会でJUAMや日本の高等教育を紹介するセッションを開催し、9月に相互交流を奨励する覚書を締結しました。この覚書は2012年4月に再締結しています。相互交流は年次総会・研修集会だけに留まらず、2011年秋と2019年秋にはAUAから日本へのスタディ・ツアー (AUA Japan Study Tour)を受け入れ、2025年5月には共催ウェビナーを実施しました。

20 余年に及ぶJUAMとAHEPの関係の下、JUAMでは「AHEP年次総会・研究集会派遣プログラム」を実施しています。このプログラムは、英国における高等教育や大学職員の最新状況を知ることができる機会であると同時に、その状況を鏡として、日本や JUAM 会員、さらには参加者自身を取り巻く高等教育情勢を改めて捉え直す機会でもあります。

このたび、次期プログラムについて、下記のとおり参加者を募集することが決まりました。応募にあたって国際系の部署や業務の経験は不問です。みなさまの積極的なご応募をお待ちしています。なお、2026年 AHEP 年次総会・研究集会は完全オンラインで開催されます。そのため、英国への派遣は行いません。

AHEP 年次総会・研究集会派遣プログラムについて

(1) プログラムの内容

- ① JUAM と AUA が締結した相互交流を奨励する覚書にもとづいて、AHEP 年次総会・研究集会への JUAM 会員の参加を奨励します。
- ② 年次総会・研究集会の参加後に所定の手続きを完了した者には上限60,000 円を補助します。原則として補助額を超える部分は全て派遣決定者本人の自己負担となります。ただし、本人の責に帰さない災害等により合理的かつ経済的な変更がやむを得ず必要となり、その結果、補助額の限度を大幅に上回る追加的な費用が発生した場合には、その追加的な費用の一部または全部について、国際委員会が別途負担することを特別に判断することがあります。
- ③ 派遣決定者の要望がある場合、勤務先に対して JUAM 会長名の委嘱状を発行します。
- ④ 派遣決定後、前回の AHEP 年次総会・研究集会派遣プログラム派遣者の連絡先をお知らせします。事前準備のほか、プログラム参加や成果の還元を最大限価値あるものにするため、事前相談などに役立ててください。ただし、前回参加者は英国で開催されたときの参加者です。
- ⑤ AHEP 年次総会・研究集会への参加申込、参加に必要な機材などの手配・手続きは、すべて派遣者自身が行います。
- ⑥ 本人の責に帰さない災害、感染症の拡大等による真にやむを得ない理由（AHEP による開催中止決定等）によるものでない限り、派遣決定後のキャンセル・辞退に伴って費用が発生した場合、全て派遣決定者本人の自己負担となります。

(2) 選考の過程

Step 1	募集（会員ML、JUAMウェブサイト）
Step 2	応募
Step 3	国際委員会での選考、国際委員会から常務理事会への推薦 常務理事会での選考
Step 4	派遣決定 勤務先に委嘱状を発行（要望がある場合）

(3) 派遣者の責務

- ① JUAM 研究集会での成果発表
原則として派遣後直近の JUAM 研究集会で成果発表をしてください。発表の方法（単独または共同）については、派遣決定後にお知らせします。
- ② JUAM 学会誌への寄稿
原則として『大学行政管理学会誌第31号』に参加報告の寄稿をしてください。掲載区分は、「その他（海外派遣報告）」「試論」などが想定されます。
注）学会誌への寄稿には区分に応じた査読などが行われます。[大学行政管理学会誌規](#)

程、大学行政管理学会誌執筆要領、大学行政管理学会誌査読に関する取扱、過去
の投稿等を事前に確認してください。

③ 次回以降のプログラム実施への協力

成果の還元を最大限価値あるものにするため、またプログラムを継続的に実施するため、次回派遣者にご連絡先（氏名、勤務先、メールアドレス）を提供します。次回派遣者の要望に応じて、ご自身の経験を踏まえたアドバイスなどのご対応を可能な範囲でお願いします。また、次回以降の本プログラム実施に関わって募集説明会等を開催する場合、登壇などのご協力をお願いすることがあります。

④ 派遣者名簿への掲載と公開（任意）

国際委員会では、このプログラムで派遣された会員間のネットワークの構築や本プログラムの継続的な実施を目的として、派遣者名簿を作成し、国際委員会及び名簿記載者に公開しています。賛同いただける場合はご協力をお願いいたします。ただし、名簿への掲載と公開は任意で、選考には一切影響しません。

※ 上記①及び②に関して、大会において収集する情報や資料に加えて、派遣前後で収集した内容を含めても構いません。ただし、インターネット等を通じて収集できる情報や資料をまとめただけものは認められません。

2026年派遣プログラムの募集・応募について

(1) 対象の AHEP 年次総会・研究集会

名称 AHEP 2026 Annual Conference

期間 2026年5月7日(木)～8日(金)

場所 オンライン

※ AHEP 側の諸事情等により、開催日や開催形態などが変更になることがあります。ご自身で最新の情報を確認ください。

(2) 募集期間

本募集案内の公開日から 2026年4月5日(日)23 時 59 分(日本時間)まで

(3) 派遣者数

最大8名

※応募者の中に派遣者として相応しい者がいない場合は、追加募集や派遣見送りを行う場合があります。

(4) 応募資格

以下のすべての要件を満たす者。

- ① 応募時において、連続して3年以上のJUAM正会員としての加入歴を有する者。
- ② 応募時において、JUAM年会費の滞納がない者。
- ③ 英国をはじめとする海外の高等教育事情を積極的に学ぶ意欲と姿勢を有する者。
- ④ 派遣時において、勤務先にフルタイムで就業中である者(休職、休業、欠勤中ではない者)。
- ⑤ 本派遣を通じて得た知見や成果を、JUAMや勤務先において何らかの形で還元できる者。
- ⑥ 本案内記載の「派遣者の責務」を果たせる者。

※ 所属部署や業務経験は不問です。国際交流・国際連携に関連する所属歴や業務経験がなくても応募できます。英語で十分にコミュニケーションできることが望ましいですが、応募の資格要件とはしません。大学の国際化の必要性を強く感じていながらも、海外の大学・機関等との業務上の接点に乏しい、とりわけ若手からの積極的な応募を歓迎します。

(5) 応募方法

以下のウェブページからお申し込みください。<https://forms.gle/HoXW6BqZwa8zQcB49>

(6) 選考及び派遣者の内定・決定

「AHEP 年次総会・研究集会派遣プログラムの選考について」(<https://juam.jp/ahep/>)に
もとづいて、国際委員会及び常務理事会において選考を行ないます。選考結果は、2026年4月17日ごろに応募者全員に通知します。なお、派遣決定者については、氏名と勤務先(機関名)を学

会ウェブページで公表します。

(7) 選考における優先的な取り扱い

以下のいずれかに該当する応募者は、選考において優先的に取り扱います。

- ① 本プログラムでの派遣が初めての者。
- ② 派遣する AHEP 年次総会・研究集会のセッションで発表予定の者。

国際委員会では、会員がセッションの中で日本の高等教育や JUAM の活動について発表することを奨励しています。そこで、Lead Presenter または Co-presenter としてセッション発表に申し込む場合、選考において優先的に取り扱います。

優先的な取り扱いには、セッション発表者に申し込む際に提出するプロポーザル等の提出を必須とします。対象者には、本プログラムの募集締切後に直接ご連絡します。

(8) その他

- ① 上記「派遣者の責務」を果たさない場合、補助金を支給しない、または支給後であっても補助金の返還を求めることがあります。
- ② AHEP という団体の性格上、参加目的を特定の業務領域に絞ると、目的の達成が難しいことがあります。学会誌で過去のプログラム参加者の報告を読んだり、AHEP/AUA 年次総会・研究集会の情報をウェブページで閲覧したりするなど、事前の情報収集を行った上で「志望理由」を記入してください。
- ③ 本プログラムの募集にあたって、説明会を開催する予定です。応募を検討している場合は、ぜひ参加してください。なお、説明会への参加/不参加は選考に影響しません。

以 上

《問い合わせ先》

JUAM 国際委員会 坂本 規孝(広島市立大学)

メールアドレス:n-saka@hiroshima-cu.ac.jp